

事業No.	5	事業名	公民館学級・講座		担当課	生涯学習課	
仕分け結果							
廃止		民営化		市(要改善)	4	市(現行どおり)	3
主な意見(委員)							
<p>【市(要改善)】— 多数意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての活動などは非常によい。地域で同じようなことをやっている活動は、市全体で活動を支えるよう情報収集をしてほしい。また、地域活動の役割を長寿大学の中で積極的に進めて、地域で発揮していくような環境づくりをしてほしい。 ・効率化とニーズの再把握が必要。地域活動に参加する人材を育ててほしいので、長寿大学と熟年備学のプログラムの見直しを考えてほしい。親子の講演会はアビスタメインのものが多く、離れている地域の活動も検討してほしい。 ・湖北地区公民館にOB会の事務局を置き、そこに依頼をし謝礼をだすようなシステムができるといい。長寿大学と熟年備学の関係性はもう一度考え直してもらいたい。できれば熟年備学の方にも地域に参加してもらうような仕組みづくりしてほしい。長寿大学の参加費用は安すぎる。 ・抜本的な見直しが必要。対象者が今までどおりでいいのか。参加費は適正か。民間のカルチャーセンターとの違いを踏まえて、公民館活動の特性を活かした内容にしてほしい。重複している講座は解消するべき。市民のニーズが多様化する中で的確に対応するような公民館活動であってほしい。 <p>【市(現行どおり)】— 少数意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各講座ともに工夫して行っており、議論を行いながら改善している。希望者と定員のバランスもとれている。地域活性化につながる人材を育てる事業としても継続していただきたい。 ・各世代に学習の機会を提供しているので、今後も継続してほしい。高齢者のプログラムを用意できない自治体が多い中で、長寿大学と熟年備学2つの高齢者向け講座を実施しているのは素晴らしい。修生生のサークル化も進んでおり活発に活動している。また、担当課では課題があることや改善の必要性も感じているようなので、よりよい公民館事業を展開してほしい。 ・市民の学習活動がまちづくりに発展していくと考えると素晴らしい活動である。担当課が課題をしっかりと把握していることから、学びが重複することは恐れずにさらに充実して行ってほしい。長寿大学は、卒業後も役に立ちたいと思っている方が多いと思うので、依頼が届くような仕組みづくりをさらに検討して充実してほしい。 <p>【参考意見(当日出席できなかった委員)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な講座の内容・規模など実施・運営の方法については、今後も引き続き工夫・改善するように努めるべきだろうが、事業としては今後も発展可能な事業だと思う。さまざまな住民が学習を通して交流し、地域社会へ参加できる場所として公民館を有効に活用することが期待される。 							
傍聴者の意見等							
<p>【傍聴者の意見・発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活発な意見を聞くことができよかったです。長寿大学を卒業し現在市民活動をしているが、生涯学習課からは市民活動と連携していくという意見を聞いて意を強くした。 							
市の方針							
対応方針	検討内容						
市(要改善)	<p>地域活動の担い手の育成については長寿大学、健康寿命の延伸については熟年備学で今後も引き続き取り組んでいきます。また、長寿大学と熟年備学で重複しているテーマ、他課の事業と重複しているテーマについては合同企画をするなど効率化を図ります。</p> <p>アビスタ以外での地域での講演会等については、今後も実施していきます。</p> <p>長寿大学の参加費は主に材料費などの実費相当分のみ徴収していますが、事業費に対する参加費の受益者負担の内容等について検討します。</p> <p>公民館の講座は、社会教育主事をはじめ、社会教育や学校教育の経験のある公民館コーディネーターが地域課題や社会情勢に合わせた学習を実施しており、今後も民間の教育機関では取り組めない講座等を実施していきます。</p>						